

有田町の特徴や誇れるもの

古くから焼き物の町として有名な有田町は、1616年に朝鮮人陶工李参平りさん ぺいらによって泉山いずみやまに陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで、磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。2016年は磁器誕生400年を迎えました。

一方で、有田町は「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作地であり、県下有数の畜産地でもあります。有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる有田町。伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

教育委員会所在地：有田町本町丙1002番地2

連絡先：学校教育課 0955-43-2324

学校数：小学校 4校、中学校 2校

有田中学校の取組

有田焼創業400年祭



今年是有田焼誕生400周年記念事業が行われました。10月には50年前に350周年を記念して作られた「チロリン節」を、全校生徒、教職員全員で踊りながら町内を回り記念事業を盛り上げました。

有田小学校の取組



【皿山まつり】

有田焼創業400年の今年、「皿山まつり」に、全児童が皿踊りで参加しました。開校145周年記念として制作したのぼり旗を掲げ、お揃いのオリジナルTシャツで元気に踊る児童の姿に町民の皆様から大きな声援や拍手が送られました。

2016年10月22日の「有田焼創業400年記念式典」では、中学校生徒による未来への誓いが力強く語られました。

曲川小学校の取組

【皿山まつり】



皿山まつりが10月23日に行われました。曲川小学校は、5・6年生によるソーラン節とスタンツを披露しました。会場に合わせ、運動会の時と隊形や踊りを変更しましたが立派な発表ができて、たくさんの拍手をいただきました。その後、有田中部小学校で交流会を行いました。各学校の発表を見ることができ、とてもよい刺激を受けました。

大山小学校の取組

「もっと行きたいな 町探検」(2年)

【原田醤油店】



日本の食文化に欠かすことのできない調味料である醤油の製造工程やおいしい醤油作りのコツを聞きました。

【親峰武堅】



千代口から大皿、大鉢まで多彩な器づくり窯元を見学し、見学だけでなく絵付け体験をさせていただきました。

有田中部小学校の取組



【陶芸交流教室】

県立有田工業高校の生徒さんと交流しながら、焼き物作り体験を行うことで、伝統産業に親しみを持つとともに、継承することの大切さについて考えています。また、特殊な磁器シートを使って、折り鶴を焼き物で作るといった新しい技術にふれる機会も得て、窯業に対する興味・関心を高めています。



【焼き物で鶴をおる】

有田町の特徴や誇れるもの

古くから焼き物の町として有名な有田町は、1616年に朝鮮人陶工李参平らによって泉山に陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで、磁器生産が本格化し、谷あい「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。2016年には磁器誕生400年を迎えます。

一方で、有田町は「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作地があり、県下有数の畜産地でもあります。有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる有田町。伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

教育委員会所在地：有田町本町丙1002番地2

連絡先：0955-43-2324

学校数：小学校 4校、中学校 2校

曲川小学校の取組

もちつき



曲川小学校では、毎年6月に5年生が田植えをします。そして、稲刈りをして収穫したもち米を使って、11月にもちつきをします。今年も11月8日に、保護者の方々と一緒に、もちつきを行い、みんなでおいしい餅をいただきました。



西有田中学校の取組

【ありがたふるさと食の日】



町内小中学校では、地域の食文化や食の歴史、地域への関心を高め郷土愛を育成するため、たくさんの地場産物（佐賀県産・有田産）や旬の食材を使った給食を実施しています。

【職場体験活動】

2年生で職場体験を経験します。「職業観」「勤労観」をもつことを目的に、地域地場産業での活動も推進します。



大山小学校の取組

有田よかところ見つけ(3年)

【竜門峡見学・体験活動】



自然豊かで、景色がきれいな竜門峡は「名水百選」「水源の森百選」に選ばれ、水がとてもきれいで、生き物も多い。地元ならではの体験活動である。

【岳の棚田見学】

岳の棚田見学の様子である。岳の棚田は「棚田百選」に選ばれ、そこでできる棚田米は、とてもおいしいと評判である。そのおいしさの「ひみつ」を探索中である。

有田小学校の取組

【やきもの教室】

伝統文化教育の一環として、地域の窯元さんや陶芸作家の方々にご指導をお願いして、全学年対象に「やきもの教室」(成形、赤絵付け)を行う。そして、子どもたちが1年間通して制作した個性あふれる作品を多方面の方々に、見ていただく「有田小学校やきもの展」を開催する。

【4年生:有田焼のひみつをさがろう】

恒例の有田陶器市で、お客さんにインタビューをしました。全国各地から来られている方々が、鮮やかな色合いや形の綺麗さなど、有田焼のよさについて熱く語られる様子を見て、改めて郷土が誇る有田焼のすばらしさを感じたようです。

有田中部小学校の取組